

## 目標達成計画

作成日：平成 29 年 3 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	ターミナルケアについてはマニュアルの整備及び社内外の研修など行っているが経験のある職員が少なく実践力が充分とは言い難い。	全職員がターミナルケアについて、不安を感じることなく取り組めるよになる。	ターミナルケアについてのきめ細かいマニュアルの整備と職員への研修を繰り返し行っていく。	12ヶ月
2	35	地域と連携した災害訓練が実施できていない。	地域の方達にホームの防災訓練に参加して頂く。	職員と入居者様が地域の防災訓練に参加し、関係性を築きホームの防災訓練への参加の声掛けを行う。	12ヶ月
3	35	備蓄品の内容、数量が充分とは言い難い。	災害発生時、ライフラインが確保できるまでの間入居者様が衛生的・健康的に生活できるだけの備蓄品を備える。	防災担当者を中心に話し合いを行い、毎月、計画的に備蓄品を購入する。	6ヶ月
4	45	入浴の拒否の強い方や常に手足が冷たい方がいる。	入浴できない時でもお湯で手足を温め、リラックスできる。	入浴の無い日でもアロマオイルや香りの良い入浴剤を用意し手浴・足浴を楽しんで頂く。	1ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。